

MILKYWAVE Jazz Live 2019

Bob Kenmotsu 4

いつも一途にジャズスピリットとジャズへの愛をテナーサックスに注ぎ込むケンモツのプレイは、
真摯でありながら本物のジャズミュージシャンのみが持ち合わせる凛とした風情に溢れている。

ボブ・ケンモツ (Ts) 堀秀彰 (P) 山下弘治 (B) 横山和明 (Ds)



Bob Kenmotsu Quartet

Bob Kenmotsu(ts) Hideaki Hori(pf) Koji Yamashita(b) kazuaki Yokoyama(ds)

2019. 8/31(土) MILKYWAVE

開場18:00 開演19:00

前売¥3500 当日¥4000 学生¥3000 ◆1ドリンク付

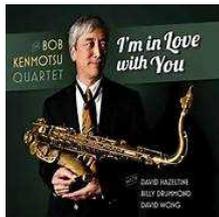
■ 前売チケットあります ■ 電話での予約も承っております ■ 当日はお食事も出来ます ■ 詳しくはスタッフまで

お問い合わせ：ミルキーウェイブ 川越市志多町17-2 049-222-1101

..... MILKYWAVE 営業時間 / Open 11:00 A.M. ~ Close 10:00 P.M. 定休日 / 月曜日(祭日除)

プロフィール

… ボブ ケンモツ Bob Kenmotsu / Jazz saxophonist and Composer …



ボブ ケンモツはカリフォルニア州のストックトンで生まれ。

最初に音楽を学んだのはパブリックスクールで、4年生の時にクラリネットを始めた。それから、高校生時代にアルトサックス、大学時代にテナーサックスに楽器を変更した。ボブは San Jose州立大学を卒業し、地元で音楽の仕事始める。ロサンゼルスでクルーズ船の仕事に就いた後、ニューヨークに拠りフリーランスのジャズサックス奏者として働き始めた。ニューヨーク時代ボブは、Jack McDuffオルガンコンボと、Ruth Brownバンドのメンバーだった。その頃、リーダーCD「The Spark」をBilly Hart、Ira Coleman、北川潔と録音。「Bronx Tale」をPat Martino、Jack McDuffと録音した。ボブは また、Pat Martinoの作品「Nightwings」に Bill Stewart と Marc Johnsonと共に参加した。東部に往んでいた頃には、ニュージャージー州、芸術囀託助成金を作曲の為授与された。1994年から1997年の間、ボブは日米友好文化交流使節として日本に往み、多くのジャズクラブ、コンサート、フェスティバルに出演し、日本国内ツアーも度々行った。1997年に、ボブはアメリカに戻り、この時はサンフランシスコのベイエリアに住んだ。「Looking at Air」を Bill Stewart、Essiet Okun Essiet、Joel Weiskopfと共に録音。そして現在、ボブはカリフォルニアのBerkeleyに住み、西海岸のジャズクラブやコンサートで活躍している。最近の作品は Bob Corwin(piano), Danny Flahive(bass), Ron Marabuto(drums) をフィーチャリングした「Reunion」である。

… 山下弘治 Koji Yamashita / Bass …

1967年10月9日愛知県名古屋市生まれ。

名古屋大学理学部地球科学科卒。同大学在学中より、地元のライブハウスで活動を開始する。この頃に、向井滋春、植松孝夫、峰厚介らをゲストに迎え、数々のライブをこなしている。その後、五十嵐一生Gのメンバーとして東京でもライブを行うようになり、東京～名古屋の往復生活が始まる。その後、ピアニストの椎名豊と出会い、彼の勧めで、93年「ジャズネットワークス」の一員として3作目「ブルーズンバラッズ」をニューヨークでレコーディングする。その時のメンバーはロイハーグローブ、ジョシユアレッドマン、ジェシーデイビス、椎名豊、大坂昌彦であった。大学卒業後、椎名豊3に参加、94年に上京、同時に向井滋春Gに参加し、本格的にジャズベーシストとして活動を始める。アコースティックベースの音色を生かした暖かなサウンド+ビッグトーンに加え、堅実かつ大胆なプレイが高く評価され一躍ライブシーンに登場する。また、96年NHKのラジオ、テレビ番組で、ハンクジョーンズと初共演をする。その時のプレイが彼に認められ、以後97、99年と来日の度に彼から指名を受け、東京都内のライブハウスで演奏を共にしている。00年には、スコットハミルトンと国内ツアーをし好評を博す。98年スイングジャーナル誌国内ジャズメン人気投票アコースティックベース部門第5位。99年同2位。00年同5位。現在、向井滋春G、大野雄二3、嶋津健一3、寺下誠3、小池純子G等に参加。



… 堀秀彰 Hideaki Hori / Piano …

1978年12月8日千葉県出身。10才までは北海道で育つ。

幼少より楽器に親しみ、高校時代でジャズに感動して本格的にピアノを始める。早稲田大学モダンジャズ研究会で腕を磨き、その頃からプロとしての活動を開始。センスあふれるコードワーク、繊細でありながらも情熱的なプレイで、ベテランから若手にいたるまで大きな信頼を得ている。Eddie Henderson、Gene Jackson、大坂昌彦、原朋直、向井滋春、村田暲一、土岐英史、市原ひかり、各氏をはじめ、国内外の著名アーティストとの共演歴も長い。

ポップスフィールドでは、Dreams Come True・Paris Match・SILVA・DA PUMP・青山テルマ・M-SWIFTのアルバムや、インコグニートのVocalメイザ・ソークなど、多くのアーティストのレコーディングセッションに参加。Dreams Come TrueやParis Matchのライブにもサポートメンバーとして同行している。浜崎航との双頭カルテット『Encounter』は、数々のジャズフェスへの出演、TV番組『源流JAZZ』への出演、韓国など海外公演も成功し、各方面から注目を集める存在になっている。2012年にはアメリカの

カリフォルニア州で行われる、世界的にも有名で歴史ある55th Monterey Jazz Festivalにも出演した。現在『Encounter』の他にも、堀秀彰トリオ&クインテット、安九川大樹『D-musica large ensemble』、山口真文グループ、横田寛之『ゴウダヴ』、河原秀夫『4 Mo Groove』、山下弘治『NEW5』、Paris Match、SILVA&井手麻理子主催の“The Essentials of DI-VA”などを中心に日本全国のジャズクラブ、コンサート、フェスティバル等で活躍中。

… 横山 和明 Kazuaki Yokoyama / Drums …

1985年、静岡県生まれ。幼少の頃より音楽に親しみ、3歳からドラムを始める。

高校在学中にJunior Mance、渡辺卓夫と共演。2002年、渡辺卓夫カルテットの全国ツアーに参加した事をきっかけに本格的にプロ活動を開始する。

高校卒業後に活動の拠点を東京に移し、以後、数多くのツアーやレコーディングに参加している。2004年より約10年に渡り、Barry Harrisの来日公演のドラマーを務める。

2012年、佐々木優花カルテットのベトナムツアーに参加。

また同年、アメリカのカリフォルニア州で行われたSan Jose Jazz Summer Festに宮之上貴昭カルテットで出演。その他に、Red Holloway、Sheila Jordan、Eddie Henderson、Wess Anderson、Steve Nelson、Gene DiNovi等とも共演している。

誠実で落ち着いたドラミングには定評がある



2019.8.31 at milkywave